

令和7年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和6年度

大綱 3 福祉・健康

政策 4 健康・医療のまちづくり

施策 1 健康づくりの推進

施策 2 健康で安全な生活の確保

施策 3 地域医療体制の充実

施策 4 健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進

提出日 令和7年7月14日

提出取りまとめ 健康医療部

第4次総合計画 施策の評価シート

評価対象年度 令和6年度	大綱 3 福祉・健康	政策 4 健康・医療のまちづくり
めざまちの姿 市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、生活の質を高めながら健康寿命を伸ばし、すこやかで安心して暮らせるまち		

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
3-4-1 健康づくりの推進	市民の主体的な健康づくりを支援するため、ライフコースアプローチの視点に基づき、将来を見通して人生の各段階における健康課題に応じた取組を進め、健康意識を高めるとともに、健（検）診などの保健サービスを充実し、生活習慣病等の予防や重症化予防を図ります。また、すべての市民が意識せずとも「健康」につながる仕組みづくりを進めます。
1 公害・原爆関連事業	・令和6年度の特定健康診査（国保健診）の受診率は、40.2%（令和6年度目標値48.4%）。受診率は、新型コロナウイルス感染症の影響による受診率低下から回復したが、以前の水準に戻っていない。特定健康診査に替えて人間ドックを受診した件数を含めた受診率は横ばいであり、全国市町村国保の法定報告受診率38.2%と比較しても高い。性・年齢別受診率等の分析結果を踏まえ、効果的な受診勧奨方法を検討して受診率の向上を図り、目標達成を目指す。また、特定保健指導は医師会などに委託し、実施率向上を図っている。
2 成人保健事業	・健康づくりに関するイベントや教室を開催したほか、SNSやHPでの啓発を実施。
3 保健事業（国民健康保険）	・健（検）診の受診を遅らせないようSNSや市報などで啓発を実施。
4 保健推進事業	・健康すいた21（第3次）の中間見直し（中間評価）を実施。
5 予防接種事業	・産後ケアの利用対象の拡大や伴走型相談支援と一体化した経済的支援の開始など、妊産婦への支援の充実を図れており、関係機関との連携体制も構築できている。また、3歳児健康診査に眼の屈折検査を導入し、幼児期の弱視の早期発見に努めている。
6	・密閉型喫煙所「卒煙支援ブース」内において喫煙者への禁煙促進を行い、禁煙治療費一部助成制度「禁煙チャレンジ」の周知を実施。
7	・予防接種法に基づく予防接種の実施、及び予防接種による健康被害者に対し医療手当や障害年金等を支給。
8	
9	
10	
3-4-2 健康で安全な生活の確保	保健・医療・福祉の関係機関の連携を強化し、専門的なサービスを展開することで、感染症や食中毒といった健康危機への対応、メンタルヘルスの向上、難病患者の支援、生活衛生関連事業者＊への衛生指導等を通じて、市民の健康の保持・増進を図ります。
1 医療・薬事事業	・狂犬病予防・動物愛護事業について、狂犬病予防接種や犬猫の適正飼養などの普及啓発に努めた。
2 感染症対策事業	・生活衛生事業について、食品等事業者及び環境衛生施設に対して衛生管理の指導・助言及び普及啓発に努めた。
3 狂犬病予防・動物愛護事業	・施策指標1の「結核罹患率（人口10万対）」は、過去3年間現状維持であり、目標値を下回っている。高齢者や外国出生の結核患者が依然として多く、罹患率が減少していないことから、進捗状況を「C」とした。早期発見、適切な治療、接触者健診等の結核のまん延防止に向けた対策を強化し、目標達成を目指す。
4 生活衛生事業	・第2次吹田市自殺対策計画に基づき、「いのち支えるまち吹田」を最終目標に掲げ、庁内会議や懇談会、関係機関連絡会議、自殺未遂者相談支援事業、ゲートキーパー研修、啓発事業等、総合的に推進。
5 精神保健事業	・難病患者への療養生活の支援、医療費助成申請の窓口業務、講演会、個別避難計画作成支援、就労支援を実施。
6 難病支援事業	
7	
8	
9	
10	
3-4-3 地域医療体制の充実	市民が必要なときに適切な医療を受けられるよう、かかりつけ医等の定着促進や「上手な医療のかかり方」に関する啓発、かかりつけ医と市民病院などの地域の中核的な医療機関との連携の促進、在宅医療推進のための環境づくり、救急医療体制の確保など、地域医療体制の充実を図ります。また、大阪府医療計画等に基づき、将来の医療需要に見合った医療提供体制の構築に向けた病院機能の分化・連携などを推進するとともに、病院や診療所、薬局などの監視、指導等を行い、地域の医療安全の推進を図ります。
1 医療・薬事事業	・市内の医療機関や薬局等における各種許可や届出の申請の受付、法令に規定された適正な医療提供体制が確保されているかの確認を行っている。
2 医療政策事業	・在宅医療推進等を目的とした吹田市地域医療推進懇談会を開催し、主に急変時の病診連携の仕組み等の在宅医療を支える連携体制のあり方について検討を行った。施策指標の「地域医療推進に関する講演会などの参加者数」については、新型コロナ時に開催を中止していたため目標を下回っていたが、YouTube配信を取り入れ、計画最終年度までに目標を達成する見込みである。「かかりつけ医をもつ人の割合」については、3年に1回実施の医療に関する市民アンケートのため「1」とした。かかりつけ医等の定着促進等に関するホームページやSNS等による情報発信や、在宅医療に関する地域医療推進市民シンポジウム等を開催した。
3 休日急病診療所事業	・休日急病診療所は、日、祝日及び年末年始の昼間の急病患者に対する初期救急医療を提供している。
4 病院公債管理事業	・豊能圏域の平日の夜間、日曜日、祝日、年末年始の小児一次救急診療を集約化した豊能広域こども急病センターの運営により、二次救急医療機関の負担軽減に寄与している。
5	・市立吹田市民病院においては、採算ベースに乗らない救急医療や小児医療等の政策医療を実施し、地域の中核病院として、安定的かつ継続的な医療提供を行っている。
6	
7	
8	
9	
10	
3-4-4 健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進	さまざまな医療関連資源が集積する健都の特長を生かし、健康・医療情報の利活用によるデータヘルスの推進、健康的なライフスタイルを無理なく生活の中に取り込めるような環境づくりなど、健都ならではの健康づくりの取組を進めます。また、医療イノベーションの創出に向け、国立循環器病研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所と医療・健康関連産業などとの連携を促進するための環境を整え、産学官民連携の取組を進めます。
1 北大阪健康医療都市推進事業	・健康医療関連企業の集積地である健都イノベーションパークにおいて、ニプロ株式会社の本社機能移転に続き、広く地域に開かれたオープンイノベーションに向けて体験・実証の場を備えた「エア・ウォーター健都」が開業した。
2	・北大阪健康医療都市（健都）において、産学連携の促進とともに、市民参加型の地域実証事業につなげる取組等を推進するため、本市を含む関係者の各事業を一体的かつ持続的に運用できる体制構築を目的に設立された（一社）健都共創推進機構に機能を集約し、健都を中核とした研究成果の社会実装を推進した。
3	・健都における医療クラスターの形成を促進するためには、研究・開発の連携に更なる広がりや厚みを持たせ、成果の社会実装・市民還元を一層進めていく必要があることから、企業等の研究・開発施設の入居や、中学校給食を提供する機能を含む「第2アライアンス棟（第1期）」の整備・運営事業者の公募を開始した。
4	・健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリーについて、令和2年度からの指定管理者による一体的管理運営を引き続き行い、定期的かつ継続的な健康づくりプログラムの提供等を行った。指定管理者制度の導入により、健康づくりプログラム等の提供体制が目標設定時と異なり、目標の件数を大きく超えて達成していたため、目標値を改訂した。指定管理制度導入から5年目となり2期目の指定管理者の選定を行った。引き続き健康づくりプログラム等の提供を行い、健康寿命延伸（生涯活躍）につながる場としていく。
5	
6	
7	
8	
9	
10	

< 施策指標等の推移 >

3-4-1 健康づくりの推進												目標値 (令和10年度)
施策指標 1		特定健康診査（吹田市国保健康診査）の受診率（単位：％）										60%
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	46.0	44.6	42.2	37.8	41.4	41.2	40.5	40.2				
進捗状況		B	B	B	B	B	B	B				
施策指標 2		【生活習慣改善に取り組む市民の割合（単位：％）】 【改訂】吹田市30歳代健診及び国保健診の間診において、「運動や食生活などの生活習慣を改善するつもりはない」と回答した人の割合（単位：％）										(男性:58%) (女性:65%) (改訂) 男性:25.0%以下 女性:17.0%以下
年度	策定時 (平成28年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	男性:53.4 女性:59.1	男性:59.09 女性:63.32	男性:60.50 女性:62.90	男性:60.50 女性:65.64	男性:61.23 女性:65.32	男性:60.91 女性:65.82	-					
	男性:32.0 女性:22.9	-	-	-	-	男性:28.4 女性:20.4	男性:27.4 女性:20.4	男性:28.1 女性:20.3				
進捗状況		A	A	A	A	A	A	A				
施策指標 3		受動喫煙にあわなかったと答えた人の割合（単位：％）										40.0%
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-	-	29.4	-	-	34.4	-	-				
進捗状況		-	-	-	-	-	-	-				
3-4-2 健康で安全な生活の確保												6.0以下
施策指標 1		結核罹患率（人口10万対）										
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	14.8	-	-	-	-	8.2	8.6	8.6				
進捗状況		-	-	-	-	-	B	C				
3-4-3 地域医療体制の充実												1,600人
施策指標 1		地域医療推進に関する講演会などの参加者数（累計）（単位：人）										
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	210	317	317	317	317	463	858	1189				
進捗状況		A	B	B	C	C	B	A				
施策指標 2		かかりつけ医をもつ人の割合（単位：％）										60%
年度	策定時 (平成28年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	55.3 (平成28年度)	-	-	-	-	57.0 (令和2年度)	60.5	-				
進捗状況		-	-	-	-	-	A	-				
3-4-4 健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進												180件 (目標値改訂) 1,035件
施策指標 1		健康増進広場など健都の施設を活用した運動プログラムや健康イベントなどの年間実施件数（単位：件）										
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	0	59	39	243	1,130	1,501	1,569	1,629				
進捗状況		A	A	A	S	S	S	S				

SDG s のゴールに関連する施策および施策指標と評価

No	施策指標	1 持続可能な開発目標	2 健康と福祉	3 気候変動	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と雇用イノベーション	10 人や国を分け隔てなく豊かに暮らせる社会	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 公正で平和な社会を築こう	17 パートナーシップで目標を達成しよう
1	特定健康診査（吹田市国保健康診査）の受診率（単位：％）	B	B	B			-		B	-	B	B						B
	【改訂】吹田市30歳代健診及び国保健診の間診において、「運動や食生活などの生活習慣を改善するつもりはない」と回答した人の割合（単位：％）	A	A	A			-		A	-	A	A						A
	受動喫煙にあわなかったと答えた人の割合（単位：％）	-	-	-			-		-	-	-	-						-
2	結核罹患率（人口10万対）	C	-	C			C		-	-	C	C						C
	地域医療推進に関する講演会などの参加者数（累計）（単位：人）	A	-	A			-		-	-	-	A						A
3	かかりつけ医をもつ人の割合（単位：％）	-	-	-			-		-	-	-	-						-
	健康増進広場など健都の施設を活用した運動プログラムや健康イベントなどの年間実施件数（単位：件）	S	S	S			-		-	S	-	S						S